

お知らせ

野菜作り研修会

行き先：鳥取県立農業大学校（倉吉市関金町）
 日時：7月20日（金）9：00 出発 南部町公民館さいはく分館
 参加費：500円
 定員：20名（定員になり次第締め切らせていただきます）
 締切り：7月17日（火） 協議会事務局までお申し込みください。

寄せ植え教室参加者募集

第1回
7月22日（日）

第2回
3月22日（日）

時間：午前10時～11時
 会場：とっとり花回廊
 参加費：500円（入園料別途）
 申し込み：7月17日までに協議会事務局までお申し込みください。
 定員：1回目・2回目ともに各25名
 （定員になり次第締め切らせていただきます）

※1回目・2回目のいずれかにお申し込みください。

人権ビデオ 「あの空の向こうに」 日時：7月26日（木）19時30分～
 ～ケータイ・ネット社会と人権「思い」を交わすコミュニケーション～ 会場：南部町公民館さいはく分館

ケータイやネット社会の現代。普段何気なく使っているケータイやネットによる人権侵害は、いつ誰の身に起きてもおかしくはない深刻な問題です。便利で、今やなくてはならない「文明の利器」をどう使うかで、凶器にも心を癒す道具にもなり得ますが、いずれにしても使うのは「人」なのです。本当の意味での心の繋がりを見つめ直して、コミュニケーションを図ることの大切さをこの映画を通じて感じていただけたらと思います。皆さん、お誘いあわせてお越しください。



5日（木）19:30	総務企画部会	南部町公民館さいはく分館
7日（土）13:30	ふれあい福祉健康講座	南部町立図書館（法勝寺）
10日（火）19:00	役員会	南部町公民館さいはく分館
20日（金）9:00	野菜作り研修会	鳥取県立農業大学校（倉吉市関金町）
22日（日）10:00	寄せ植え教室	とっとり花回廊
23日（月）19:00	ふれあい部会	南部町公民館さいはく分館
26日（木）19:30	人権映画会	南部町公民館さいはく分館
27日（金）19:00	地域づくり部会	南部町公民館さいはく分館

法勝寺地区
地域振興協議会

〒683-0351
 鳥取県西伯郡南部町法勝寺 341 番地
 TEL/FAX(0859)66-3121

「さくらの里だより」は南部町のHPからでもご覧いただけます。

猪の見張り番



広報

平成24年7月5日発行

さくらの里だより

法勝寺地区
地域振興協議会
総務企画部

第85号

米子市法勝寺町

南部町法勝寺地区

ちまき作り交流会

6月10日（日）



総勢42名。賑やかでした！

昨年から交流をしている米子市法勝寺町から15名の方をお迎えし、ちまき作りをしました。笹で巻いた団子を食べるのは初めてという方もあり、巻き方を教わりながら「難しいけど楽しい」と興味深々な眼差しが印象的でした。作ったちまきとおにぎりで昼食をとったあと、畑に移動しサツマイモの苗を植えました。秋の収穫にはまた多くの方が参加されると期待しています。



ちまき、おいし～



1年ぶりの再会にひと安心

～ブッポウソウ観覧会～

6月17日(日)

昨年の夏、集団で飛んでいるのを確認した感動的な観覧会から1年。今年もたくさん出会えるかな～と期待して出発！巣箱1カ所目、どうやらシジュウカラのお宿になっている模様。2カ所目、鳴き声すら聞こえず。

3カ所目、この時期は巣箱の中で子育て中とのこともあり、出て来る気配なし。あきらめムード漂いながら4カ所めのポイントに移動し、止まっていそうな木を望遠鏡と双眼鏡で探すこと数分。やっと観ることが出来ました。残念ながら撮影は出来ませんでしたが、「幸せの青い鳥」に今年も出会えたことに満足した観覧会となりました。

【生涯学習部】



ブッポウソウ クイズ



- Q1. ブッポウソウが冬に過ごす場所は次のうちどこ？
 A: マダガスカル B: ガラパゴス C: ボルネオ
- Q2. ブッポウソウは何の仲間？
 A: ハト B: カワセミ C: カラス D: キジ
- Q3. 南部町で初めて巣箱を設置したのはいつ？
 A: 2000年 B: 2004年 C: 2010年

- (答)
- C 日本には5月初旬に夏鳥として飛来し、繁殖をします。
 - B 大きさはハトくらいです。
 - B 鳥取県で初めて巣箱が設置されたのが2000年で日南町でした。

忘れず備える防災意識！ ～役員・部員研修～ 7月1日(日)

協議会の役員10名・部員9名・事務局3名、総勢22名で「防災」を考える旅に出かけました。1995年の阪神淡路大震災を記念して建てられた「人と防災未来センター」(兵庫県神戸市)には当時の資料が豊富に展示され、全て見るのには時間が足りないくらいでした。

自然災害は人間の力では防ぐことは出来ません。しかし、被害を抑える「減災」という考えは人間にしか出来ません。そのことを再認識した研修会となりました。

【総務企画部】



語り部さんによる震災体験談



倒壊した家屋と壊滅した街(模型)

あの日の光景は、まさに「戦場」
 自分は助かったが多くの悲しみの上に今の神戸は造られている。そのことを忘れてはいけない。
 それまで交流の無かった近所とのコミュニケーションもとれるようになり、互いに助け合う心が大事だと知った。



帰りのボランティアの近藤さん



様々な非常持出品や写真などが展示されています。



研修レポート

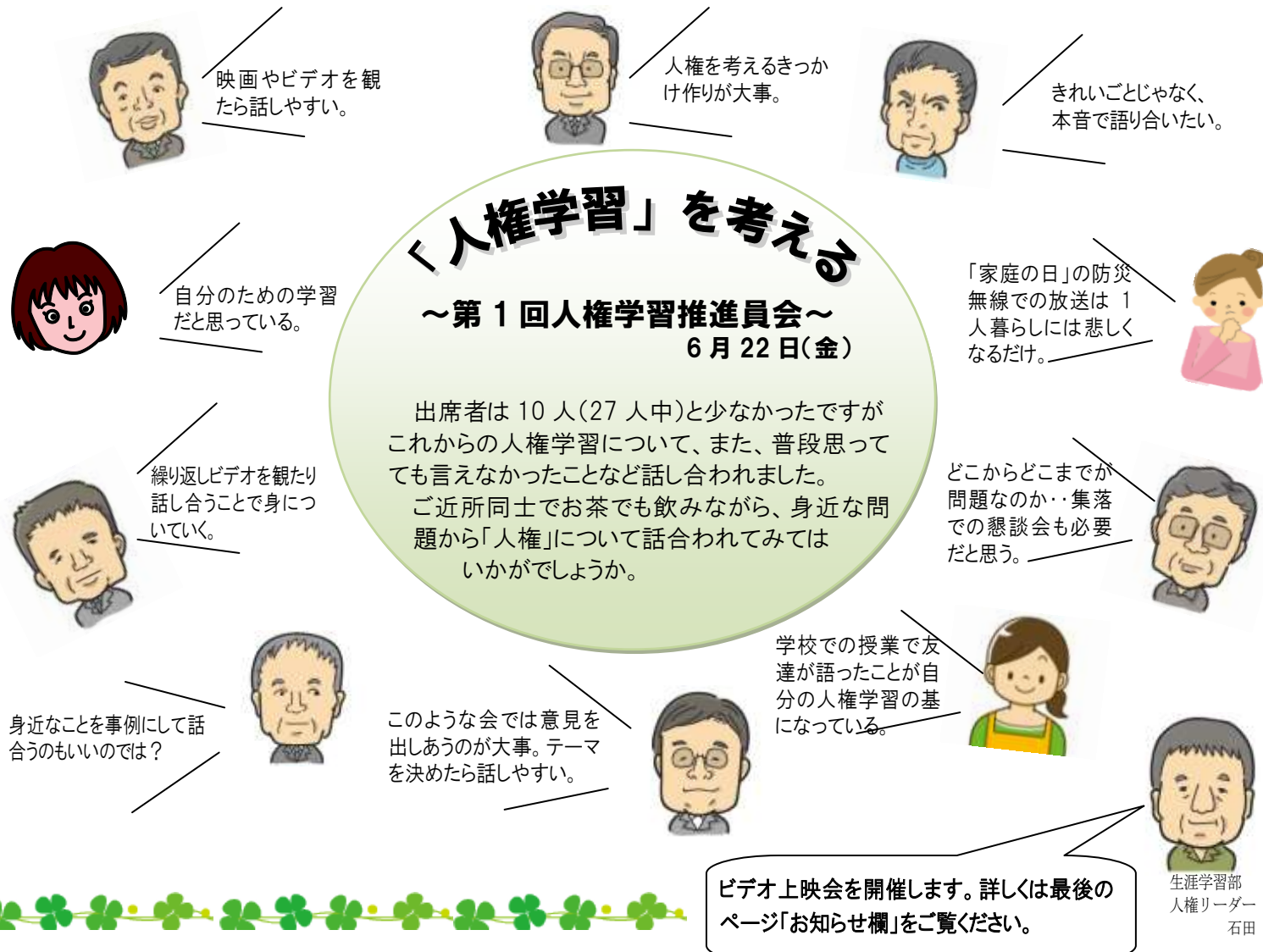
帰りの車中では1日を振り返り、この日感じたことを書いていただきました。(※一部抜粋)

- 鳥取県西部地震や昨年の東北大地震など改めて思い出す機会を得られた。
- 日常安全に生活していることが非常に恵まれていると感じた。
- 日本列島いつでもどこでも震災に遭遇し、自然環境の恐怖を改めて感じた。
- 自身の命があって暮らしが成り立ち、町が成り立つ。自然はコワイ！
- 日頃から意識を持つことと地域のコミュニケーションの大切さを思い起こした。
- 日々、どう備えたいかを考えさせられた。
- 地震破壊のすさまじさと復興に対する考え方。非常持出品の準備をしないとダメ。
- 鳥取県西部地震を経験しているが風化しつつある。忘れてはいけない。
- 語り部さんの話は時間が短く、もの足りなかった。いろいろと聞きたかった。
- 南部町は津波の心配はないが今度強度な地震が起きたとき、避難場所の確保が大事だと思った。

「人権学習」を考える

～第1回人権学習推進委員会～
6月22日(金)

出席者は10人(27人中)と少なかったですがこれからの人権学習について、また、普段思っても言えなかったことなど話し合われました。ご近所同士でお茶でも飲みながら、身近な問題から「人権」について話合われてみてはいかがでしょうか。



花壇に花を咲かせましょう

6月30日(土)小雨降る中、法勝寺子ども会の皆さんとふれあい部で三本木橋のたもととプラザ西伯前の花壇に花を植えました。彩りよく花の苗を並べていく作業に、子どもたちも一生懸命でした。今度は8月の下旬頃に草取りを予定しています。【ふれあい部】

